

いちご栽培管理 (H30.4.)

(有) 丸 富

3 月前半は低温傾向で果実が硬くよかったが、一部で先青果や不受精果が多かった。開花時、既に異常花だったので、原因は以前にある。後半は天気が良く、気温が上がった。品種によって、ダニやウドンコ病が発生した。

軟果対策

気温が上がると、果実は柔らかくなる。果実が冷たい内に収穫し、冷蔵庫で冷やす。

軟果抑制にスーパーカル(又はウルカル)1,000 倍とサンミネーラ 3,000 倍を葉面散布する。

灌水でスーパーカル(又はウルカル)1ℓ/10a とサンミネーラ 100 cc/10a を灌水する。

肥大促進

気温が上がると積算温度が上がるので、小玉で着色する。できる限り冷やして、果実を肥大させる。

果実肥大に K-40 1,000 倍とサンミネーラ 3,000 倍を適宜、葉面散布する。

灌水で K-40 250g/10a とサンミネーラ 100g/10a を1ヶ月に2回灌水する。

親苗管理

ランナーを多く出すために、花を摘んで無駄な養分を消費せず、栄養生長させる。

ランナーの発生促進に笑顔 1,000 倍(又は天地の恵み 500 倍)とサンミネーラ 10,000 倍を数回、散布する。

灌水で天地の恵み 500 倍とサンミネーラ 10,000 倍を1~2回、灌水又は散水する。

害虫対策

近日点の満月頃になると、害虫は盛んに活動する。害虫の動向を注意深く観察し、事前に予防する。

害虫対策に時を越えた贈り物 1,000 倍とバイオアクト TS 2,000 倍を散布又は防除時に適宜混用する。

日頃から時を越えた贈り物 200 cc/10a とバイオアクト TS 50~70 cc/10a を5~7日毎に灌水する。

病害対策

新月頃に低気圧を伴った暖かい雨でジメジメすると、加病が多くなる。茎葉充実と細胞強化を図る。

緑化促進と茎葉充実にサンミネーラ 3,000 倍と時を越えた贈り物 500 倍を葉面散布する。

発根促進と酸素供給に G バランス DF 1 kg/10a と発根力 1 kg/10a を1ヶ月に1回灌水する。

追肥(液肥)

生育状況、土質、天候によって施用量が異なる。観察して状況に応じて加減する。

時を越えた贈り物(天地の恵み) 200 cc/10a

プロ液肥 1~2 kg/10a

サンミネーラ 50~100 cc/10a

バイオアクト TS 50~70 cc/10a

5~7日毎に灌水する場合

※生育状況に合わせて増減する。

※サンミネーラの代わりに、シカアップ 100~150 cc、海藻のエキス 50g、K-40 100g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)